

令和 8 年度 保育・幼児教育の充実方針

1. 保育理念

本園は、24 時間 365 日タイプの企業主導型保育施設として、安全で良質かつ健康に配慮した保育サービスを提供し、全ての園児が健やかに成長するための環境づくりと、保護者の皆様が安心して育児と仕事を両立できる環境づくりを進めます。

2. 保育方針・目標

保育園は、子どもの生涯にわたる人間形成にとって極めて重要な時期に、その生活時間の大半を過ごす場です。本園では、子どもが現在を最も良く生き、望ましい未来をつくり出す力の基礎を培うため、国の「保育所保育指針」のもと、次の事項をクラスごとの保育の方針及び目標とし、令和8年度もその実現に積極的に取り組みます。

3. クラスごとの保育方針・目標

(1) ひよこ組（0 歳児、ジュニア・本園）

① 保育方針・目標

- ・落ち着いた環境の中で情緒の安定した生活ができるよう、信頼関係や愛着関係を築く
- ・五感を刺激できる環境を整え、見る、聞く、触れるなどの経験を促し、歩行や発語への興味を育む

② 令和8年度の取り組み

- ・一人ひとりの生理的、心理的欲求を把握し、心の安定や信頼関係の基盤となるスキンシップを大切にする
- ・個人差に配慮しつつ、安心できる環境の中で様々な素材に触れ感覚を楽しめるあそびを用意する
- ・個人の成長段階に配慮しながら全身で身体を使う運動を取り入れていく

(2) うさぎ組（1 歳児、ジュニア・本園）

① 保育方針・目標

- ・探索活動を通して、十分に聞く、見る、触れるなどの経験をし、人やもの、言葉への関心を広げる
- ・保育者に援助されながら、基本的生活習慣の基礎を身につける

② 令和8年度の取り組み

- ・ひとり一人の好奇心を満たしてあそび込める空間や素材を十分に準備する
- ・適切な環境により、運動、言葉を獲得できるようにする
- ・戸外の解放感や自然事象に触れ、身体を動かすことの楽しさ、友だちと一緒にあそぶことの楽しさを感じられるようにする
- ・自分でできる事の楽しさを一緒に喜び共感し、自分でしようとする意欲を育む



しゅしゅの森 保育園
forest of chouchou

(3) くま組（2歳児、ジュニア・本園）

① 保育方針・目標

- ・生活や遊びを通して基本的な生活習慣の自立を促し、人と関わりを楽しみ、思いやりの気持ちを大切にする

② 令和8年度の実践

- ・安心できる環境の中で情緒の安定を図り、自分でやろうとする気持ちを大切に育て、一人ひとりの気持ちに寄り添い、丁寧な声掛けと関わりを大切にする

(4) きりん組（海（うみ）組、4歳児）

① 保育方針・目標

- ・生活や健康、安全に興味を持ち、基本的な習慣や態度を養う
- ・生活の中で、言葉への興味や関心を育て、話したり、聞いたり、友達や保育者との関わりの中で言葉の豊かさを養う

② 令和8年度の実践

- ・身の回りのこと（食事、着脱、排泄）を自分で進んで行い、自立に向かうように、一人ひとりに合った、関わりを工夫していく
- ・ごっこ遊び（ままごと、お店屋さんごっこ、お医者さんごっこ等）を通して、言葉のやりとりを楽しみながら、友達との関わりを深める
- ・コーナー保育の充実を図り、自ら選びあそび込む環境構成を行い、主体性や自立性の芽生えや育ちにつなげる



(5) きりん組（空（そら）組、5歳児）

① 保育方針・目標

- ・友だちや保育者とも関わり中で自主性、自立心の芽生えを育み、自分の思いや気持ちを言葉や態度で表現する

- ・身の回りのことに興味を持ち自分でやろうとする気持ちや意欲を育てる
- ・健康及び安全に配慮し、心身の健やかな成長を支える

② 令和8年度の実践

- ・一日の流れを分かりやすく示し、見通しを持って生活できるよう環境を整える
- ・集団遊びや簡単なルールのある遊びを通して友だちと関わりを深める
- ・戸外あそびや運動遊びを積極的に取り入れ、身体を動かす楽しさを味わう
- ・絵本の読み聞かせや日常のやり取りを通じて言葉への興味・関心を育てる
- ・遊び等の中で文字に触れる機会を設け、5歳児の学びに繋がる基本的な力を培う

しゅしゅの森 保育園
forest of chouchou

(6) きりん組（風（かせ）組、5歳児）

① 保育方針・目標

- ・就学を見据え、自分で考えて判断し行動できる力の育成を図る
- ・友だちと話し合い、協力しながら活動を進め、様々な体験を通して、挑戦する意欲や達成感を味わう
- ・健康・安全への意識を高め、心身ともに健やかに生活する力を養う

② 令和8年度の実践

- ・話し合いや役割分担のある活動を取り入れ、主体性と協調性を育てる
- ・行事や製作を通して、仲間と目標に向かって取り組む経験を積む
- ・就学を意識した生活習慣を身に付ける
- ・感じた事や考えたことを言葉や表現で伝える力を育てる
- ・ワークを活用し、文字や数への興味・関心を高めるとともに集中して取り組む姿勢や最後までやり遂げようとする力を育てる

(7) 保 健

① 保育方針・目標

子ども一人ひとりの健康状態を把握し、安心して園生活を送れるように保護者・職員と連携した保健対応を行う

② 令和8年度の実践

- ・子どもたちが毎日を元気に、安心して過ごせるよう、日々の健康管理を大切にしています。一人ひとりの体調の変化を丁寧に観察し、体調不良や怪我の際には速やかで適切な対応を行う
- ・感染症予防の為、手洗い・消毒・換気などの基本的な感染対策を徹底し、清潔で安全な保育環境作りに努める
- ・保護者の皆さまと、子どもの健康状態や気になる変化をこまめに共有し、連携を大切にしながら安心して預けていただける園づくりを目指す
- ・職員に対しては、健康観察や応急対応、感染対策についての指導・研修を行い、全職員が共通の意識を持って子どもたちの健康を守れるよう取り組む



しゅしゅの 森 保育園

forest of chouchou